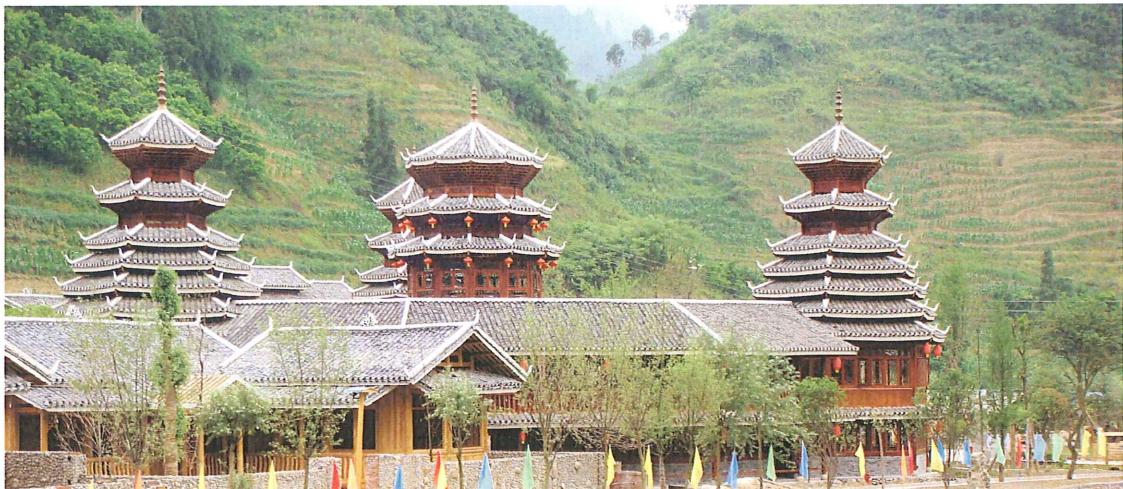


重慶市南川温泉に中国初の温泉用水中モータポンプを据付

2011.6.10.

製造部 小澤



重慶(Chongqing)市は上海市などと並ぶ中国の特別市。元は四川省の省都であった。

近年は内陸部開発の中心都市となっており、発展が著しい。

温泉ポンプを設置した南川金佛山西坂風景区は重慶市内から車で約2時間、貴州省との境に近い風光明媚な自然に恵まれた場所、苗族などの少数民族の建物もある。南川区地方政府が主体となった大規模な観光開発事業。

当社にとって中国での初めての温泉用水中モータ据付現場となる。

私にとっては初めての中国出張、初の中国での据付指導、言葉も通じないし、緊張の内に上海から新幹線で中国事務所に到着。翌朝無錫空港から飛行機で2時間余、中国事務所スタッフと共に重慶空港に。そのまま車で現場に到着。

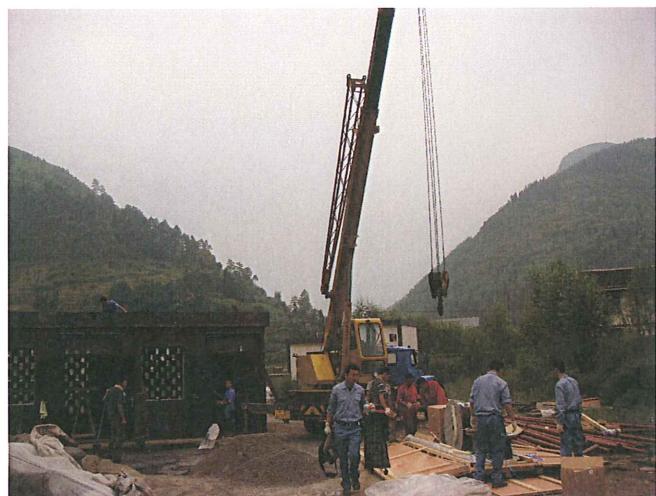
まず、ポンプの梱包状態のチェック、現場の下見、据付工具の確認と改造作業を行う。

吊バンドは中国側を説得して、ワイヤーを引っ掛けるだけのタイプをシャックルを使用して外れない構造に改造した。必要な工具を町の工具店まで行って補充。作業者は揚水管を事前接続。



翌朝、開梱、点検の後、パワーケーブルの接続作業を開始。現地ではカートリッジ式ガストーチが手に入らず、ガソリンtorchを使用するが全く慣れない。途中からプロパンガスを借りられほっとする。

梱包材は近隣の村の人達があれよあれよと言う間に持って帰ってしまった。薪になるようだった。



中国事務所スタッフはおかもとポンプ中国メンテナンスセンター(江蘇省 Shuyang 市)で、ポンプの分解・整備を行っているが、据付作業に携わるのは今回が初めて。安全指導に気を使う。幸いにも、作業者・クレーン車のオペレータともにポンプ設置の経験が豊富でスムーズに挿入作業が進んだが、予想通り、途中深度 192m の井戸ケーシング異径ポイントにポンプが乗っかり、挿入がストップ。何度か挿入を試みる時にワイヤーが大きくなってしまった。中国側は吊バンドをシャックル構造に改造した事に初めて納得してくれた。

65A×3m フランジ式揚水管 82 本の据付は最後の一本を残して 2 日目を終了した。



3 日目の朝は、かじったボルト・切れたパッキングを町に買いに行く事から開始する。

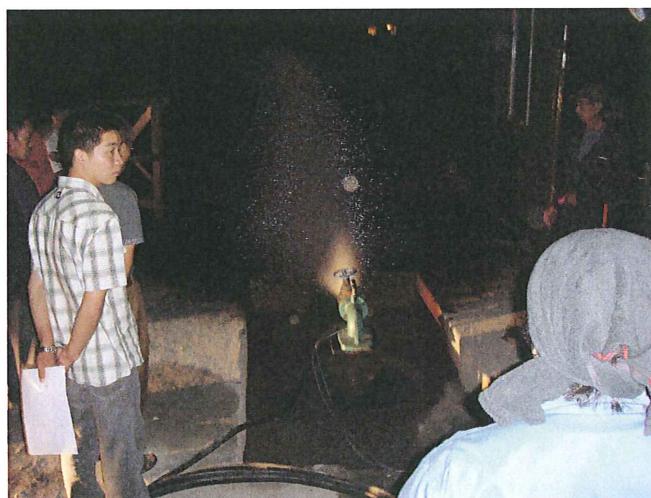
現地側は予備のボルト・ナット・パッキングを準備していなかった。

その後、最後の一本を挿入して、吐出曲管は据え付けしようとしたところ、井戸ケーシングへの掛

りが数 mm しかない事が発覚。20mm 厚のソールプレートを急遽製作する事に。3 時間工事をストップする。



試運転のための発電機の準備は開発会社様の分担だったが、お客様は手配していなかった。急遽当社に手配の指示となった。別の中国事務所メンバーが重慶に発電機の借り出しに走り、午後8時から試運転を開始、無事引き渡しを完了した。重慶市内に戻ったのは夜12時近かった。



今回初めての中国でのポンプ設置工事でしたので、うまく打合せが出来ず、現地で治具の追加工やソールプレートの製作、発電機の手配などで、かなりの時間のロスがありました。重慶のお客様、施工にあたった井戸業者さん、中国事務所スタッフ、皆さんで協力しあってあせらずに施工が出来、無事に引渡しができた事は、おかもとポンプにとって、貴重な経験と自信になったのではないかと思います。

型式 FEH630/24-80-30 材質 SCS13 SUS304

出力 30kW 電圧 380V 周波数 50Hz

仕様 全揚程 250m 揚水量 30m³/h 温度 50°C 単純泉

付属品 ケーブル270m 揚水管 低水位電極 PT100モータ巻線温度センサー 制御盤

中国温泉市場での当社の据付工事が数多く実現できる事を願いつつ、日本への帰国の途に就きました。

